

2025年日本国際博覧会協会人の

職員派遣について

2025年日本国際博覧会

テ - マ:いの5輝く未来社会のデザイン会 場:夢洲(ゆめしま)(大阪市此花区)開催期間:2025年4月13日~10月13日



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

当協会は、2025年日本国際博覧会の準備及び開催運営等を行い、博覧会を成功させることをもって、国際連合の掲げる持続可能な開発目標達成に貢献するとともに、わが国の産業及び文化の発展に寄与することを目的に設立されました。

2020年12月に基本計画を策定・公表し、その基本計画に基づき、参加国・国際機関への招請活動や企業・団体・自治体・市民団体等の参加と共創を促進するとともに、各事業の実施計画の策定や具体的な取り組みを推進しています。

職員派遣のメリット

国家プロジェクトへの参画ができるとともに、職員の人脈・ネットワークの構築や様々な業務経験による職員のスキル(調整力・コミュニケーション力)向上が期待できます。
また、派遣元に復帰後それらを実践・活用することで、派遣元業務への還元も期待できます。

また、派遣元に復帰後それらを実践・活用することで、派遣元業務への還元も期待できます。ぜひ協会への職員派遣についてご検討ください。

国家プロジェクトへの参画

国家プロジェクトに携わることの できるまたとない絶好の機会で、 大規模プロジェクトならではの 業務も経験できます。

人脈・ネットワーク構築

省庁・自治体・民間企業等、 多種多様な企業・団体からの 派遣職員との人脈・ネットワー ク構築が期待できます。

スキル向上

様々なステークホルダーとの調整等の経験を通して、調整能力やコミュニケーション力の向上が期待できます。

職員の声



派遣元:民間(製造業)

所属 :機運醸成局

ロゴマークの運用などの万博の機運醸成に向けた取り組みを担当しております。

歴史に残る案件に携わることができ、貴重な 体験をさせていただいております。

協会内外、多方面の方との調整も多く、ネットワークが広がり、今後のキャリアに活かせる人脈が構築できています。



派遣元:民間(製薬業)

所属 : 企画局

未来社会ショーケース事業(万博会場内で 先進的な技術やシステムを取り入れ未来社会 の一端を実現することを目指す事業)を担当 しております。

この事業は産学官と連携しながら進めていく ため、多様な方々と関わり仕事をすることにやり がいを感じています。

協会の組織・職員構成(2022.4.1現在)

組織	事務総長 経営企画室 (協会の総合企画及び調整 など) 一総務局 (総務、人事、儀典、経理、契約、寄附、調達 など) 一機運醸成局 (機運醸成、広報・報道、地域連携・観光推進 など) 一企画局 (テーマ事業、出展・催事、持続可能性関係 など) 8局(室) 一運営事業局 (会場運営、入場券、危機管理、交通対策 など) 16部 会場運営、入場券、危機管理、交通対策 など) 整備局 会場施設、基盤インフラの整備 など) 国際局 [BIE・関係国との調整、公式参加者支援 など)
職員構成	職員数 432名 省庁、地方自治体(大阪府、大阪市等)、民間企業等からの派遣職員で構成 国等 10%、地方自治体 40%、民間企業 50%

勤務条件等

派遣形態	在籍型出向
派遣期間	派遣始期:随時(2022年度中のできるだけはやい時期を希望) 派遣終期:2026年3月末まで ※派遣元のご意向に沿って、2年で職員を入れ替えるなど柔軟に対応します。
職種	事務職及び技術職(土木職、建築職、設備職、SEなど)
求める人物像	様々なバックグランドを持つ職員が集まるため、協調性やコミュニケーション能力を有する方。 チャレンジ精神や企画力、変化する状況に柔軟に対応できるメンタリティを有する方。
給与·旅費	給与(給料・諸手当・賞与等):派遣元負担 旅費:協会負担 ※派遣元研修等に伴う旅費は派遣元負担となります。
勤務時間等	勤務時間 9:00~17:30 または 9:30~18:00 (時差出勤制度あり) (昼休憩 12:00~13:00) 休 日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日~翌1月3日) 休暇制度については、派遣元の基準によります。
社会保険	健康保険、年金保険:派遣元にて継続 災害保険 : 労働者災害補償制度(協会にて加入)
勤務地	大阪市住之江区南港北1丁目14-16(大阪府咲洲庁舎43階) ※首都圏在住者等は、東京オフィス勤務が可能です。 ※会期前・会期中、一部の職員は夢洲会場内事務所勤務となります。

お問い合わせ